

参 考 文 献

- 愛知県知多郡役所編 1924年 『知多郡史』下巻
- 秋山浩三 1986年 「河内からもち運ばれた土器—山城・乙訓出土の生駒西麓産土器—」『長岡京古文化論叢』
- 石田志朗・中村徹也・中村友博 1972年 『京都大学理学部構内遺跡発掘調査の概要』
- 泉 拓良 1977年 「京都大学植物園内遺跡」『仏教芸術』115号
- 五十川伸矢 1980年 「古代瓦生産の復元」『考古学メモワール』学生社
- 1981年 「京都大学本部構内A T27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 1986年 「京都大学医学部構内A N20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 伊藤淳史 1999年 「北白川追分町弥生時代遺跡の展開—北部構内B A30区（追分地蔵地点）出土資料の紹介—」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
- 1999年 「京都大学総合人間学部構内A O22区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
- 伊藤淳史・富井眞・外山秀一・上中央子 2005年 「京都大学北部構内B C28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2000年度』
- 稲垣正宏 1998年 『竹ノ鼻遺跡』滋賀県教育委員会・（財）滋賀県文化財保護協会
- 犬塚康博 1987年 「西塚古墳とその周辺—名古屋市中区新栄二丁目所在—」『名古屋博物館研究紀要』10
- ウィルソン＝リチャード・小笠原佐江子 1992年 『尾形乾山』雄山閣
- 1999年 『乾山焼入門』雄山閣
- 上原真人 1978年 「古代末期における瓦生産体制の変革」『古代研究』13・14
- 1990年 「平瓦製作法の変遷—近世造瓦技術成立の前提—」『今里幾次先生古稀記念播磨考古学論集』精文舎
- 1995年 「京都における鎌倉時代の造瓦体制」『文化財論叢Ⅱ』奈良国立文化財研究所
- 1997年 「2. 瓦類」『史跡大覚寺御所跡発掘調査報告』
- 上村和直 1989年 「六勝寺の瓦」『古瓦図考』ミネルヴァ書房
- 1994年 「後期の瓦」『平安京提要』角川書店
- 内田好昭 1998年 「19 京都大学構内遺跡」『平成8年度京都市埋蔵文化財調査概要』
- 内野 正 2002年 「尾張藩市谷邸の瓦の変遷」『尾張藩上屋敷跡遺跡Ⅸ』東京都埋蔵文化財センター
- 2004年 「尾張藩市谷邸に葺かれた瓦の様相—尾張藩上屋敷跡遺跡出土資料から—」『尾張藩上屋敷跡遺跡Ⅹ』東京都埋蔵文化財センター
- 2005年 「出土陶器椀からみた尾張藩市谷邸の画期—柳茶碗・御小納戸茶碗・灰釉平椀の分析から—」『東京都埋蔵文化財センター研究紀要』XXI
- 梅川光隆 2001年 『平安京の器 その様式と色彩の文化史』白沙堂
- 梅原末治 1923年 「京都帝国大学農学部敷地ノ石器時代遺跡」『京都府史蹟勝地調査會報告 第5

参 考 文 献

- 冊]
- 1935年 「京都北白川小倉町石器時代遺跡調査報告」『京都府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第16冊』
- 1936年 「摂津阿武山古墓調査報告」『大阪府史蹟名勝天然紀念物調査報告 第7輯』
- 大阪市文協（大阪市文化財協会） 2003年 『大坂城跡Ⅶ』
- 岡 泰正 1984年 「ウィロウ・パターンの起源と変様について—18世紀輸出陶磁史の一視点—」『神戸市立博物館研究紀要』第1号
- 1991年 「出島の青い薔薇—江戸後期における西洋転写時期の受容—」『日本美術工芸』No.632
- 1994年 「平安京左京六条三坊七町出土のヨーロッパ製転写磁器について」『平安京左京六条三坊七町』京都文化博物館調査研究報告第11集
- 岡村弘子 2004年 「名古屋城下における瓦の生産と供給」『名古屋市博物館研究紀要』27
- 小野山節・都出比呂志 1973年 『高槻市安満遺跡の条里遺構』
- 小野山節・中村徹也 1976年 『京都大学教養部A号館増築予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要』
- 梶原義実 2003年 「13世紀における「中央官衙系」瓦工の編成と展開」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 金子 智 1994年 「尾張藩麴町邸跡出土瓦類の検討—軒平・軒棧瓦当文様の変遷を中心として—」『尾張藩麴町邸跡』新日本精練・紀尾井町6-18遺跡調査会
- 1996年 「江戸遺跡出土資料に見る近世軒平・軒棧瓦の地方色」『古代』101号
- 河原正彦 1979年 『乾山』日本の美術154、至文堂
- 木立雅朗・萬野翔子 2006年 『陶器製手榴弾弾体の考古学的研究』立命館大学文学部学芸員課程研究報告第12冊
- 九州近世陶磁学会 2000年 『九州陶磁の編年—九州近世陶磁学会10周年記念—』
- 工織大調査会編（京都工芸繊維大学吉田団地遺跡調査委員会編）
- 1993年 『京都工芸繊維大学構内遺跡発掘調査報告書 京都大学西部構内遺跡』
- 京大考古研（京都大学考古学研究会）
- 1992年 『岩倉古窯跡群』
- 京大調査会（京都大学農学部構内遺跡調査会・京都大学理学部附属瀬戸臨海実験所構内遺跡調査会）
- 1977年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和51年度』
- B F 31区調査班（京都大学北部構内B F 31区調査班）
- 1987年 「北白川追分町遺跡の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
- 京大埋文研（京都大学埋蔵文化財研究センター）
- 1978年 a 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 1978年 b 『京都大学埋蔵文化財調査報告第1冊—京大農学部遺跡B G 36区—』
- 1979年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和53年度』
- 1980年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和54年度』
- 1981年 a 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅱ—白川北殿北辺の調査—』
- 1981年 b 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和55年度』
- 1983年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
- 1984年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和57年度』

参 考 文 献

- 1985年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅲ—北白川追分町縄文遺跡の調査—』
- 1986年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和58年度』
- 1987年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
- 1988年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和60年度』
- 1989年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1986年度』
- 1990年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1987年度』
- 1991年 『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ—京都大学病院構内遺跡の調査—』
- 1992年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1988年度』
- 1993年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1989～1991年度』
- 1995年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1992年度』
- 1997年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1993年度』
- 1998年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
- 1999年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1995年度』
- 2000年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1996年度』
- 2002年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1997・1998年度』
- 2003年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 2005年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 2000年度』
- 2006年 『京都大学構内遺跡調査研究年報 2001年度』
- 京都市文化市民局 1996年 『京都市内遺跡立会調査概報 平成7年度』
- 京都市埋文研（京都市埋蔵文化財研究所）
- 2004年 『平安京左京北辺四坊—第2分冊（公家町）—』
- 金田章裕 1994年 「郡・条里・交通路」『平安京提要』角川書店
- 葛原秀雄 1989年 「北仰西海道遺蹟の地震跡について」『滋賀県埋蔵文化財センター紀要 昭和63年度』
- 工藤俊樹編 1988年 『鳴鹿手鳥遺跡』福井県埋蔵文化財調査報告第15集
- 後藤真一 2001年 「京阪地域と尾張藩」『尾張藩社会の総合的研究』清文堂
- 阪口英毅 2003年 「京都大学病院構内A F20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1999年度』
- 佐原 真 1972年 「平瓦桶巻作り」『考古学雑誌』第58巻第2号
- 清水芳裕 1989年 「京都大学本部構内A X30区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報1986年度』
- 清水芳裕・矢野健一 2005年 「福井県名田庄村岩の鼻遺跡出土縄文早期土器の胎土調査」『福井県立若狭歴史民俗資料館館報 平成16年度』
- 島田貞彦 1924年 「京都市北白川追分町発見の石器時代遺跡」『考古学雑誌』第14巻第5号
- 島田貞彦・水野清一・小川五郎・三宅宗悦 1929年 「摂津国高槻「摂津農場」石器時代遺跡調査報告」『人類学雑誌』第44巻第7号
- 鈴木半茶 1955年 「猪八乾山の作品と陶器密法艸（上）・（下）」『陶説』26・28号
- 鈴木久男 1989年 「鳥羽離宮の瓦」『古瓦図考』ミネルヴァ書房
- 千葉 豊 1991年 「病院構内の先史時代遺跡」『京都大学埋蔵文化財調査報告Ⅳ—京都大学病院構内遺跡の調査—』

参 考 文 献

- 1993年 「京都盆地の縄文時代遺跡」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1989～1991年度』
- 1998年 「京都大学北部構内B F 34区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
- 2000年 「京都大学病院構内A G 20・A F 20区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1996年度』
- 2004年 a 「乾山陶と軟質施釉陶器」『軟質施釉陶器の成立と展開』（関西陶磁史研究会、研究集会資料集）
- 2004年 b 「乾山焼と乾山「聖護院窯」」『乾山』（MIHO MUSEUM秋期特別展図録）
- 2005年 「乾山「聖護院窯」」『光琳デザイン』淡交社
- 2006年 「考古資料としての蓮月焼」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2001年度』
- 千葉豊・古賀秀策・富井眞・伊東隆夫・宮武頼夫・初宿成彦 1998年 「京都大学北部構内B F 30区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
- 千葉豊・阪口英毅 2005年 「京都大学吉田南構内A N 22区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2000年度』
- 千葉豊・富井眞・清水芳裕・ウィルソン＝リチャード 2003年 「京都大学病院構内遺跡出土の乾山焼関連資料」『日本考古学協会第69回総会 研究発表要旨』
- 東京都埋蔵文化財センター 2001年 『尾張藩上屋敷跡遺跡VI』
2002年 『市谷本村町遺跡 尾張藩上屋敷跡一市谷西地区一』
- 富井 眞 1998年 「北白川追分町遺跡出土の縄文土器—北白川C式の成立を考える—」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1994年度』
- 2005年 「京都白川の弥生前期末の土石流」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2000年度』
- 2006年 「遺棄から埋没まで—弥生土器の原位置論的分析—」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2001年度』
- 外山秀一 2002年 「京都大学構内遺跡におけるプラント・オパール分析I—A O 22区発掘調査—」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1997・1998年度』
- 中塚良・清水みき 1992年 「長岡京跡左京第260・272次（7 A N D I D - 2・4地区）」『向日市埋蔵文化財調査報告書』第33集
- 中村徹也 1973年 『京都大学農学部総合館周辺埋蔵文化財発掘調査の概要』
1974年 a 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要I』
1974年 b 『京都大学理学部ノートバイオロン実験装置室新営工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の概要』
1975年 『京都大学農学部総合館北棟建設予定地内埋蔵文化財発掘調査の概要II』
- 奈文研（奈良国立文化財研究所）
1961年 『平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告』奈良国立文化財研究所学報第10冊
1991年 『平城宮跡発掘調査報告XⅢ』奈良国立文化財研究所学報第50冊
- 難波洋三 1992年 「徳川氏大坂城下の焙烙」『難波宮址の研究 第九』大阪市文化財協会
- 西田泰民 1992年 「縄文土瓶」『古代学研究所 研究紀要』第2輯
- 畑中英二 2003年 『信楽焼古窯跡群分布調査報告書』（信楽町文化財報告書第11集）

参 考 文 献

- 服部哲也 1994年 「瓦類 近世の瓦について」『名古屋城三の丸遺跡 第4・5次発掘調査—遺物編—』名古屋市教育委員会
- 浜崎一志 1983年 「京都大学北部構内B D30区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和56年度』
- 浜崎一志・千葉豊・伊藤淳史・鎮西清高・伊東隆夫 1995年 「京都大学北部構内B A28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 1992年度』
- 浜崎一志・宮本一夫 1987年 「京都大学病院構内A F19区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和59年度』
- 東 洋一 1995年 「平瓦製作における中世の技術革新について 第一部 —金閣寺出土瓦を中心に—」『研究紀要』第1号（京都市埋蔵文化財研究所）
- 1996年 「平瓦製作における中世の技術革新について 第2部 —中世棟平瓦製作技法の復元—」『研究紀要』第3号（京都市埋蔵文化財研究所）
- 引原茂治・黒坪一樹・福岡孝行 2005年 「車塚遺跡第7次（A・B地区）」『京都府埋蔵文化財情報』第97号
- 樋口隆康・宇野隆夫 1978年 「昭和52年度京都大学構内遺跡調査の成果」『京都大学構内遺跡調査研究年報 昭和52年度』
- 藤岡謙二郎 1973年 「北白川扇状地と教養部構内発見の遺物包含層並びにその先史地理学的意義」『人文』第19集（京都大学教養部）
- 藤根久・小坂和夫 1997年 「生駒西麓（東大阪市）産の縄文土器の胎土材料—断層内物質の可能性—」『第四紀研究』vol.36 No.1
- 藤根久・菱田量 1997年 「穴太遺跡出土縄文土器胎土の材料分析」『穴太遺跡発掘調査報告書Ⅱ』（滋賀県教育委員会）
- 平安博物館編 1977年 『平安京古瓦図録』
- 松浦亜砂子 2002年 「日本出土ヨーロッパ陶磁器」『掘り出された都市—日蘭出土資料の比較から—』日外アソシエーツ
- 宮下和幸 2006年 「幕末期における加賀藩京都詰の実態とその意義」『日本歴史』696号
- 桃井 勝 1997年 「工場記号番号」『多治見市文化財保護センター研究紀要』第3号
- 百瀬正恒 1988年 「11 白川街区1」『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』
- 大和文華館 1964年 『尾形乾山自筆「陶工必用」並解説』
- 山中一郎・栗田薫 2006年 『新堂廢寺・オガンジ池瓦窯出土瓦の研究』京都大学総合博物館
- 山本清一 2006年 『めざすは飛鳥の千年瓦』草思社
- 行田裕美・白石純 2003年 「史跡津山城跡出土の「作」刻印瓦をめくって」『東京考古』21号
- 横山浩一・佐原真 1960年 『京都大学文学部博物館考古学資料目録』第1部日本先史時代
- 吉田伸之 1988年 「近世の城下町—江戸から金沢へ—」『週刊朝日百科 日本の歴史 別冊 歴史の読み方2 都市と景観の読み方』
- 吉江 崇 2006年 「中世吉田地域の景観復原」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2001年度』
- 樂吉左衛門 2002年 『樂焼創成 樂ってなんだろう』淡交社
- 六勝寺研究会 1977年 『六勝寺跡』

京都大学構内遺跡調査要項 2002年度

京都大学埋蔵文化財研究センター要項

- 第1条 京都大学に埋蔵文化財研究センター（以下「センター」という。）を置く。
- 第2条 センターは、京都大学敷地内の埋蔵文化財についての調査研究及びその保存のため必要な業務を行なう。
- 第3条 センターにセンター長を置く。
- 2 センター長は、京都大学の専任の教授をもって充てる。
- 3 センター長の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 4 センター長は、センターの所務を掌理する。
- 第4条 センターに、必要に応じて、助教授、助手その他の職員を置く。
- 第5条 センターに、調査研究及び保存に関する業務を処理するため、研究部を置く。
- 2 研究部に主任を置き、前条の教官をもって充てる。
- 3 主任は、研究部の業務をつかさどる。
- 第6条 センターにセンターの事業に関する基本的計画、人事その他管理運営に関する重要事項を審議するため、運営協議会を置く。
- 2 運営協議会は、次の各号に掲げる委員で組織する。
- (1) センター長
- (2) センターの研究部の主任
- (3) 前2号以外の学識経験者のうちから総長の委嘱した者 若干名
- (4) 事務局長及び施設部長
- 3 センター長は、運営協議会を招集し、議長となる。
- 4 前各項に規定するもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、運営協議会が定める。
- 第7条 この要項に定めるもののほか、センターの組織及び運営に関し必要な事項はセンター長が定める。

センター長

鎌田 元一（文学研究科教授）

運営協議会委員

金田 章裕（文学研究科教授）
上原 真人（文学研究科教授）
石田 英實（理学研究科教授）
瀬戸口烈司（理学研究科教授）
高橋 康夫（工学研究科教授）
小崎 隆（農学研究科教授）
伊東 隆夫（木質科学研究所教授）
山中 一郎（総合博物館教授）
清水 芳裕（文学研究科助教授）
本間 政雄（事務局長）
細田 重好（施設部長）

研究部主任

清水 芳裕（文学研究科助教授）

同 研究員

千葉 豊（文学研究科助手）
伊藤 淳史（文学研究科助手）
富井 真（文学研究科助手）
梶原 義実（文学研究科助手）
吉江 崇（文学研究科助手 2002.7.1～）
磯谷 敦子（施設部教務補佐員）
北尾 敬子（施設部教務補佐員）
柴垣理恵子（施設部教務補佐員）
事 務 室
松本 一代（施設部事務補佐員）

京都大学構内遺跡のおもな調査

表16 京都大学構内遺跡のおもな調査

(地点は図版1を参照, 文献中「埋」は京大埋文研, 「調」は京大調査会をさす。)

年度	追跡名	地点	担当者	調査の種類	面積(m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1923	農学部	1・2	濱田耕作	表採・掘			縄文土器, 石器	梅原23, 島田24	
1924	農学部	不明	藤本理三郎				石棒	横山・佐原60	
1929	大阪府満		鳥田真彦 水野清一 ほか	発掘			弥生土器	鳥田・水野ほか29	
1934	大阪府阿武山古墳		梅原末治	発掘			乾漆棺, 玉飾枕	梅原36	
1935	北小倉町		梅原末治				縄文土器, 石器	梅原35	
1956	農学部	3	羽館易	採集			縄文土器		
1971	農学部	4	石田志朗	採集			弥生土器	埋79	
1972	農学部	5		採集			石棒		
1972	大阪府満		小野山節都出 比呂志	事前発掘	1500	条里の溝	弥生土器	小野山・都出73	建物をずらし条里の溝を保存
1972	追分地蔵	6	石田志朗 中村徹也	事前発掘	600		弥生土器	石田ほか72, 伊藤99	
1972	教養部	7	藤岡謙二郎	工事中採集・実測			縄文土器	藤岡73	
1973	農学部	8	中村徹也	事前発掘	13	瓦溜	縄文土器, 瓦(平安)	埋78 b	瓦溜埋戻し
1973	農学部	9	中村徹也	事前発掘	600		縄文土器, 土師器	中村73	
1973	植物園	11	中村徹也	事前発掘	400	縄文後期甕棺・配石遺構	縄文土器	中村74 b, 泉77	甕棺・配石遺構の移築を決定
1974	農学部	12	中村徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村74 a	
1974	農学部	13	中村徹也	事前発掘	800		縄文土器	中村75	
1975	教養部	14	小野山節 中村徹也	事前発掘	750		土師器, 瓦, 陶磁器	小野山・中村76	
1976	農学部 B E 33区	16	泉拓良	事前発掘	900	縄文晩期土壙墓	縄文土器, 土師器, 瓦	調77	
1976	病院 A E 15区	19	岡田保良	事前発掘	2200	古代・中世溝, 池, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器	調77, 埋81 a	
1976	植物園 B D 35区	29	吉野治雄	保存				調77	甕棺・配石の移築復元
1976	病院 A H 17区	34	泉拓良	事前発掘	200	近世溝, 井戸, 集石	土師器, 瓦	埋78 a	
1976	教養部 A S 23区	35	吉野治雄	試掘	10		縄文土器, 須恵器	調77	
1976	北一部 B J 33区	36	宇野隆夫	試掘	10		縄文土器	調77	
1976	和歌山県瀬戸		丹羽佑一	事前発掘	300	縄文時代土壙墓	縄文土器, 人骨	埋78 a	
1977	病院 A F 14区	39	岡田保良 宇野隆夫	事前発掘	800	古代護岸, 溝, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋78 a, 埋81 a	
1977	医学部 A O 18区	41	泉拓良 吉野治雄	事前発掘	1200	中世溝, 土器溜, 井戸	土師器, 瓦, 陶磁器	埋79	
1977	北電管	43	吉野治雄 宇野隆夫	立合		溝, 土坑	須恵器, 土師器	埋78	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	追跡名	地点	担当者	調査の種類	面積(m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1977	教養部 A Q23区 A N23区	48	宇野 隆夫	試掘	80	溝	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	
1977	白河北殿 比定地 A A18区	49	岡田 保良	試掘	40	溝	土師器, 瓦, 陶磁器	埋79	
1978	理学部 B E29区	54	岡田 保良 宇野 隆夫 吉野 治雄	事前発掘	500	弥生中期方形周溝墓, 中世火葬塚	弥生土器, 土師器, 瓦	埋79	火葬塚と方形周溝墓を現地保存
1978	農部 B G32区	55	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	100	縄文土坑, 古代溝, 土坑	縄文土器, 土師器	埋79	
1978	北部 B G31区	56	泉 拓良 宇野 隆夫	事前発掘	650	縄文晩期埋没林	縄文土器	埋80, 埋85	
1978	本部 A W28区	57	岡田 保良 吉野 治雄	事前発掘	500	近世白川道	陶磁器, 土師器, 銭貨	埋80	
1978	本部 A Y22区	60	泉 拓良	立合		高野川旧河道		埋79	
1978	医学部 A N19区	64	吉野 治雄	立合		井戸, 溝	弥生土器	埋79, 埋80	
1979	北部 B H37区	66	吉野 治雄	試掘	46	土坑	土師器, 須恵器	埋80	
1979	教養部 A M24区	69	岡田 保良 清水 芳裕	試掘	8		弥生土器, 土師器	埋80	
1979	本部 A Z30区	71	西川 幸治 浜崎 一志	試掘	30	中世溝	土師器, 瓦, 瓦器	埋80	
1979	医学部 A P19区	74	清水 芳裕 五十川伸矢 吉野 治雄	事前発掘	2776	中世溝, 井戸, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器, 旧石器	埋81 b	
1979	本部 A T27区	75	五十川伸矢	事前発掘	400	奈良後期竪穴住居, 中世土壙墓, 近世道路	土師器, 須恵器, 白磁	埋81 b	竪穴住居跡を現地保存
1979	北部 B D32区	79	泉 拓良	立合			瓦(平安)	埋80	
1980	本部 A T27区	89	泉 拓良	事前発掘	115	近世道路, 堀	土師器, 近世陶磁器	埋81 b	
1980	本部 A X28区	90	泉 拓良 五十川伸矢 浜崎 一志	事前発掘	1120	近世白川道, 中世土器溜, 井戸, 建物	土師器, 瓦, 陶磁器, 銅鏃(弥生), 磨製石鏃	埋83	
1980	京都府 美月		泉 拓良 清水 芳裕 五十川伸矢 浜崎 一志 吉野 治雄	事前発掘	1468	弥生中期・後期水路, 土坑, 中世土器溜	弥生土器, 打製石斧, 瓦器, 陶磁器	埋83	立合調査中に遺跡を発見, 工事を中断し発掘調査
1980	教養部 A O21区	91	吉野 治雄	事前発掘	112	中世井戸, 土壙墓	土師器, 瓦器, 陶磁器	埋83	
1980	教養部 A M22区	93	吉野 治雄	立合		火葬墓, 石列	瓦器, 陶器	埋81	
1980	本部 実験排水	98	清水 芳裕	立合		流路, 中世土器溜	土師器, 丸瓦	埋83	遺構実測
1981	理学部 B D30区	109	泉 拓良 浜崎 一志	事前発掘	272	古代建物, 近世瓦溜	土師器, 瓦, 陶磁器	埋83	

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	追跡名	地点	担当者	調査の種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
1981	和歌山県瀬戸		泉拓良 清水芳裕 五十川伸一 浜崎一志	事前発掘	1500	弥生土坑, 弥生配石, 古墳時代土坑	縄文土器,硬 玉管玉,弥生 土器,製塩土 器	埋84	
1981	本部 A X28区	110	泉拓良 清水芳裕 五十川伸一 浜崎一志	事前発掘	34	中世土器溜	土師器,瓦,陶 磁器,硯	埋83	
1981	教養部 A P22区	111	五十川伸也 飛野博文	事前発掘	1716	古墳,古代 梵鐘鑄造遺 構,中世門, 溝,墓	縄文土器,弥 生土器,須恵 器,土師器,鑄 型,溶解炉	埋84	梵鐘鑄造遺 構を現地保 存
1981	京都市 本山			分布調査			縄文土器,緑 釉陶器,灰釉 陶器	埋83	
1982	京都府 中海道		泉拓良	試掘	20	中世土器溜	縄文土器,土 師器	埋84	
1982	病院 A F15区	122	清水芳裕 浜崎一志	事前発掘	1028	中世井戸, 溝	白磁	埋84	
1982	農学部 B F33区	123	清水芳裕 浜崎一志	事前発掘	787	縄文住居 跡,中世土 坑	縄文土器,土 師器	埋84	
1982	和歌山県 瀬戸		泉拓良	事前発掘	297	古代製塩炉	縄文土器,弥 生土器,製塩 土器	埋84	古代製塩炉 を移築保存
1982	本部 A T29区	124	泉拓良 飛野博文	事前発掘	890	中世濠,建 物	土師器,瓦器, 陶磁器	埋86	
1982	農学部 B E33区	125	泉拓良 飛野博文	事前発掘	803	中世・近世 水田,溝	土師器,瓦器, 陶磁器	埋86	
1983	医学部 A N20区	134	泉拓良 五十川伸一 清水芳裕 五十川伸一	事前発掘	863	中世井戸, 土取り穴	須恵器,瓦器, 土師器	埋86	
1983	北部 B F31区	135	清水芳裕 五十川伸一	事前発掘	737	縄文埋没 林,古代・中 世溝	縄文土器,土 師器,緑釉陶 器	埋87,富井98	
1983	医学部 A M19区	139	泉拓良 浜崎一志	立合		中世土取り 穴	土師器,瓦器, 石鍋	埋86	
1984	病院 A F19区	141	浜崎一志 宮本一夫	事前発掘	863	近世池,井 戸,野壺	縄文土器,蓮 月器	埋87	
1984	病院 A J19区	142	清水芳裕 浜崎一志	事前発掘	260	中世土坑, 近世土取り 穴	土師器,近世 陶磁器	埋87	
1984	医学部 A N18区	143	五十川伸也 宮本一夫	事前発掘	1920	中世井戸, 土取り穴, 中世梵鐘鑄 造遺構	土師器,瓦器, 鑄型	埋88	
1985	北部 B J31区	153	清水芳裕 宮本一夫	事前発掘	624	古代溝,建 物跡,土坑, 近世溝	弥生土器,土 師器,須恵器	埋88	
1985	病院 A J18区	154	清水芳裕 浜崎一志 菱田哲郎	事前発掘	4295	中世井戸, 近世土取り 穴	土師器,近世 陶磁器	埋89	
1985	病院 A J19区	155	五十川伸一 宮本一夫	事前発掘	3000	中世井戸, 近世土取り 穴	土師器,近世 陶磁器,鑄型	埋89	
1986	教養部 A P25区	167	清水芳裕 宮本一夫 難波洋三	事前発掘	599	中世・近世 溝	土師器,近世 陶磁器	埋89	
1986	本部 A X30区	168	清水芳裕 難波洋三	事前発掘	330	古代土坑, 中世道	土師器,陶磁 器	埋89	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	追跡名	地点	担当者	調査の種類	面積(m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1986	医学部 A L20区	169	浜崎一志 難波洋三	事前発掘	331	近世土取り 穴	土師器,陶磁 器	埋90	
1986	教養部 A L23区	170	清水芳裕 五十川伸矢 浜崎一志	試掘	24	中世溝	土師器,瓦器, 陶器	埋89	
1987	北部 B D33区	180	浜崎一志 千葉豊	事前発掘	618	土坑,河川	縄文土器,土 師器,須恵器	埋90	
1987	本部 A W27区	181	五十川伸矢 千葉豊	事前発掘	1604	中世土坑, 近世道路	縄文土器,土 師器,陶磁器	埋92	
1987	北部 B H35区	182	清水芳裕	試掘	16	包含層	土師器,須恵 器	埋90	
1987	北部 B D28区	183	清水芳裕	試掘	12	包含層	土師器,須恵 器	埋92	
1987	本部 A T25区	188	清水芳裕	立合		近世尾張藩 邸堀		埋90	
1988	牛ノ宮町 A R19区	190	清水芳裕 森下章司	事前発掘	216	中世土坑, 近世道路	土師器,瓦,陶 磁器	埋92	
1988	病院 A H19区	191	浜崎一志 千葉豊 森下章司	事前発掘	2495	中世土坑, 溝	土師器,瓦,陶 磁器	埋93	
1988	病院 A E12区	192	千葉豊 森下章司 宮原恵美子	事前発掘	599	近世道路, 溝,野壺,井 戸	土師器,瓦,陶 磁器	埋93	
1989	病院 A E13区	198	千葉豊 森下章司 宮原恵美子	事前発掘	805	近世井戸, 野壺,柵列	土師器,陶磁 器,瓦	埋93	
1992	病院 A G14区	200	千葉豊 森下章司	事前発掘	394	近世井戸, 道路	土師器,陶磁 器	埋95	
1992	教養部 A R21区	202	五十川伸矢 浜崎一志 森下章司	立合		中世土坑	土師器	埋93	
1992	医学部 A M17区	207	五十川伸矢 森下章司	事前発掘	1950	中世井戸, 土器溜	土師器,陶磁 器	埋95	
1992	北部 B A28区	208	浜崎一志 千葉豊	事前発掘	1242	噴砂,古代 埋納遺構, 近世堀	縄文土器,土 師器,陶磁器, 棧瓦	埋95	
1992	和歌山県 瀬戸	213	浜崎一志 伊藤淳史	立合		縄文包含層	縄文土器,石 器	埋95	
1992	本部 A V30区	214	千葉豊 伊藤淳史	事前発掘	1480	中世砂取り 穴,近世野 壺	土師器,陶磁 器	埋97	
1993	北部 B B28区	217	清水芳裕 古賀秀策	事前発掘	1323	古代溝,中 世土坑	土師器,陶磁 器	埋97	
1993	本部 A W25区	218	千葉豊 吉井秀夫	事前発掘	929	中世井戸, 濠,溝,土坑	縄文土器,石 器,土師器,陶 磁器	埋97	
1993	本部 A U30区	219	伊藤淳史 古賀秀策	事前発掘	1074	弥生流路, 古代溝,中 世土器溜	弥生土器,土 師器,陶磁器	埋97	
1993	総合人間 学 A O22区	220	五十川伸矢 伊藤淳史	事前発掘	4080	弥生水田, 古代梵鐘鑄 造遺構,中 世井戸,溝	縄文土器,弥 生土器,土師 器,陶磁器	埋99	梵鐘鑄造遺 構を現地保 存
1993	北部 B F34区	221	千葉豊 吉田豊広	事前発掘	1228	古代土器 溜,土坑,中 世・近世道 路	土師器,陶磁 器	埋98	

京都大学構内遺跡のおもな調査

年度	追跡名	地点	担当者	調査の種類	面積(m ²)	遺構	遺物	文献	備考
1993	病院 A F 12区	222	伊藤 淳史	試掘	113	近世道路	土師器, 陶磁器	埋97	
1994	北 部 B F 30区	229	千葉 豊 古賀 秀策 吉田 広	事前発掘	530	縄文貯蔵穴, 弥生方形周溝墓, 平安土壙墓	縄文土器, 弥生土器, 土師器	埋98	
1994	本 部 A X 25区	230	古賀 秀策 吉田 広	事前発掘	1314	古代溝, 土器溜	土師器, 陶磁器	埋99	
1995	総合人間学 A R 25区	238	伊藤 淳史 古賀 秀策	事前発掘	2092	弥生土器棺墓, 古代溝, 土坑, 中世溝	弥生土器, 土師器, 陶磁器, 瓦	埋00	
1995	病院 A G 20区	239	千葉 豊 吉田 広	事前発掘	2260	縄文流路, 弥生流路, 中世井戸, 近世大溝	縄文土器, 弥生土器, 土師器, 蓮月焼	埋00	
1995	病院 A F 20区	240	千葉 豊 吉田 広	事前発掘	280	近世池, 土坑	土師器, 陶磁器	埋00	
1995	本 部 A X 26区	241	古賀 秀策 吉田 広	事前発掘	627	中世大溝, 近世柵列	土師器, 陶磁器	埋99	
1996	医学部 A N 20区	248	五十川 伸矢 古賀 秀策	事前発掘	510	縄文流路, 中世土取り穴, 近世井戸	縄文土器, 弥生土器, 土師器, 陶磁器	埋00	
1996	総合人間学 A R 24区	249	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	330	中世掘立柱建物, 土坑, 溝	弥生土器, 土師器, 陶磁器, 銭貨	埋02	
1997	総合人間学 A R 23区	254	伊藤 淳史	立合		中世瓦溜	弥生土器, 土師器, 陶磁器, 瓦	埋02	弥生~中世包含層
1998	総合人間学 A N 22区	261	千葉 豊 古賀 秀策 阪口 英毅	事前発掘	1800	縄文流路, 弥生方形周溝墓, 中世溝・土坑・土器溜・石室	縄文土器, 弥生土器, 土師器, 陶磁器, 瓦	埋05	
1998	本 部 A U 28区	262	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	543	中世土坑, 近世柱穴	土師器, 陶磁器, 瓦	埋02	
1998	総合人間学 A L 24区	264	古賀 秀策 千葉 豊	立合			弥生土器, 土師器, 陶磁器	埋02	弥生~近世包含層
1999	病院 A F 20区	269	千葉 豊 阪口 英毅	事前発掘	49	中世井戸, 土坑	縄文土器, 土師器, 陶磁器	埋03	
1999	医学部 A O 17区	270	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	2028	中世井戸, 集石, 土器溜	土師器, 瓦, 陶磁器	埋03	
1999	本 部 A W 26区	271	千葉 豊 阪口 英毅	事前発掘	1913	古墳時代溝, 中世井戸, 瓦溜, 溝, 近世溝		埋03	
1999	本 部 A X 22区	272	富井 眞	立合		時期不明溝, 高野川系流路攻撃面		埋03	
2000	北 部 B C 28区	276	伊藤 淳史 富井 眞	事前発掘	2158	弥生水田, 中世溝, 近世井戸	縄文土器, 弥生土器, 石器, 陶磁器	埋05	

京都大学構内遺跡調査要項

年度	追跡名 調査部	地点	担当者	調査の 種類	面積 (㎡)	遺構	遺物	文献	備考
2000	本 A T21区	277	千葉 豊 阪口 英毅	事前発掘	2654	終末期古墳 周濠, 中近 世白川道, 尾張藩邸水 路・堀	縄文土器, 土 師器, 陶磁器, 鉄鍋, 馬具, 銭 貨	埋06	
2000	病院 A E19区	278	千葉 豊 富井 眞	事前発掘	8000	縄文流路, 古代土坑, 中世井戸, 近世井戸・ 土坑・池	縄文土器, 土 師器, 近世陶 磁器, 瓦	第2章	
2000	病院 A E18区	279	阪口 英毅	試掘	320	近世土坑	土師器, 陶磁 器	埋05	近世包含層
2001	吉田南 A R24区	288	伊藤 淳史 梶原 義実	事前発掘	2375	奈良時代掘 立柱建物, 平安時代経 塚, 古代・中 世溝, 柵	縄文土器, 弥 生土器, 石器, 土師器, 陶磁 器, 青銅製経 筒, ガラス玉, 瓦	埋06	
2001	病院 A F12区	290	清水 芳裕 千葉 豊	立合		近世柱穴	土師器	埋06	
2001	病院 A F13区	291	清水 芳裕 千葉 豊	立合		近世柱穴	土師器, 陶磁 器	埋06	
2001	本 A T25区	293	清水 芳裕 千葉 豊	立合		近世尾張藩 邸堀		埋06	
2002	本 A U25区	296	伊藤 淳史 梶原 義実	事前発掘	1070	古代埋甕, 中世白川道・ 井戸, 近世 集石	縄文土器, 土 師器, 近世陶 磁器・瓦	第3章	
2002	北 B D28区	297	富井 眞 吉江 崇	事前発掘	1925	縄文堅果集 積・埋没林, 古代道路, 近世野壺	縄文土器, 弥 生土器, 石器, 陶磁器	第4章	
2002	医学部 A R19区	298	千葉 豊 梶原 義実	事前発掘	1200			整理中	
2002	北 B F32区	299	富井 眞 吉江 崇	事前発掘	1900			発掘中	
2002	北上賀茂	300	清水 芳裕 千葉 豊	分布調査 試掘				第1章	
2002	吉田南 A Q24区	301	千葉 豊	立合				第1章	中近世包含層
2002	吉田南 A R25区	302	千葉 豊	立合		古代・中世・ 近世溝	土師器, 陶磁 器, 中世瓦, 磁 器将棋駒	第5章	
2002	北 B B29区	303	富井 眞 吉江 崇	立合		古代道路		第1章	弥生包含層
2002	医学部 A M19区	304	清水 芳裕	立合				第1章	
2002	本 A T25区	305	伊藤 淳史	立合				第1章	中近世包含層
2002	病院 A E16区	306	千葉 豊 吉江 崇	立合				第1章	近世包含層
2002	北 B G28区	307	富井 眞	立合				第1章	中近世包含層

報 告 書 抄 録

ふりがな	きょうとだいがくこうないせきちょうさけんきゅうねんぼう2002ねんど								
書名	京都大学構内遺跡調査研究年報2002年度								
編著者名	上原真人, 清水芳裕, 千葉豊, 伊藤淳史, 富井眞, 梶原義実, 吉江崇, 伊東隆夫, 外山秀一, 上中央子, 井上智弘								
編集機関	京都大学埋蔵文化財研究センター								
所在地	〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 TEL 075-753-7691								
発行年月日	西暦 2007年3月30日								
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地		コード		北緯	東経	調査 期間	調査 面積㎡	調査原因
			市町村	遺跡番号					
病院構内 AE19区	きょうとみききょうとしききょうく 京都市左京区 しょうごいんかわはらまち 聖護院川原町		26100	—	35° 0′ 55″	135° 46′ 50″	2000 0326 / 2000 1019	8000	地下駐車場新営
本部構内 AU25区	きょうとみききょうとしききょうく 京都市左京区 よしだほんまち 吉田本町		26100	—	35° 1′ 23″	135° 47′ 1″	2002 0701 / 2002 0920	1070	時計台改修・増築
北部構内 BD28区	きょうとみききょうとしききょうく 京都市左京区 きたしらかわおいわけちやう 北白川追分町		26100	—	35° 1′ 35″	135° 47′ 9″	2002 0805 / 2002 1226	1925	北部総合研究棟新営
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物			特記事項	
病院構内 AE19区	散布地	縄文時代			縄文土器			縄文土器の大量出土 縄文土器の胎土分析 平安～鎌倉時代の瓦 江戸時代の乾山焼関連 資料のまとまった出土	
	田畑	平安～ 室町時代	井戸 土坑	12 11	土師器, 須恵器, 陶 磁器, 瓦器, 瓦				
	集落跡	江戸時代	池 井戸 土坑・集石・溝・柱穴 多数	1 11	土師器, 須恵器, 陶 磁器, 乾山焼, 瓦器, 銭貨, 鉄製品, 銅製 品, 瓦, 蓮月焼				
本部構内 AU25区	散布地	縄文・ 古墳時代			縄文土器, 須恵器			平安時代の埋納遺構 鎌倉時代の木削り抜き の井戸 中世の白川道 幕末の尾張藩邸関連資 料	
	散布地	平安時代	埋納遺構	1	土師器, 須恵器, 黒 色土器				
	田畑	鎌倉～ 室町時代	道路 井戸 溝・柱穴 多数	1 1	土師器, 須恵器, 陶 磁器, 瓦器, 石製品, 瓦				
	屋敷	江戸時代	野壺 集石	8 1	土師器, 陶磁器, 瓦 器, 銭貨, 青銅製品, 石製品, 瓦				
北部構内 BD28区	散布地	縄文～ 弥生時代	堅果集積	1	縄文土器, 弥生土 器, 石器			縄文時代の堅果集積と 埋没林 弥生時代の土石流通過 痕跡 平安時代の道路	
	散布地	平安時代	道路 土坑・溝 多数	1	土師器, 須恵器, 陶 器, 白色土器, 黒色 土器				
	田畑	鎌倉～ 江戸時代	野壺 土坑・溝・柱穴 多数	14	陶磁器, 瓦				

緯度・経度は旧日本測地系（第Ⅵ座標系）にもとづく